

令和7年度ひみ未来づくりミーティング議事録（宮田地区）

日 時 2025/7/10 19:00～
場 所 島尾自治公民館
出席者 42名
 市長、政策統括監、総務部長、企画政策部長、市民部長、産業振興部長、建設部長、教育次長、防災・危機管理監、消防管理監、地域振興課、地域担当職員
進 行
 19:01～19:03 市長あいさつ
 19:03～19:05 出席者紹介
 19:05～19:31 市政の概要について（市長説明）
 19:31～20:12 意見交換
 20:12～20:15 閉会あいさつ 市長、地区代表

	質問の内容	回答
1	■人口が減った場合でも幸せな暮らしについて 人口が減った場合でも幸せな暮らしをというコンセプトについては賛成だが、具体的なイメージはあるか？	■企画政策部長 資料P33の下部の4つの視点の④魅力的な地域づくりが質問の内容に該当するかと思われる。特に地域の担い手が少なくなるのをDXや機械化等の活用で補ってコミュニティを維持し、それぞれがいきいきと暮らしていくことが大切である。具体的には皆さんからの意見をもとに構築していきたい。 ■市長 人口ビジョンを示しながら作成していきたい。
2	■震災の道路復旧について 下水道関係の測量調査については、道路の被害状況についても確認していると思うが、道路の異常があつたらどうすればよいのか。	■建設部長 異常な箇所を発見したら道路課までご連絡いただきたい。
3	■島尾駅について 市長の話の中で氷見線の話があったが、島尾駅の整備及び島尾海岸の整備についてもお願いしたい。	■企画政策部長 氷見線が60本／日となる中で、駅もよりよいものにするということは現在予定はないが、今後県とも諮りながら観光と連携して進めていきたい。 ■産業振興部長 綺麗な砂浜のある島尾海岸は大事な観光地と考えるので、対応していきたい。 ■市長 駅舎と周辺の魅力アップについて対応してきたいが、駅舎はJRの持ち物なのですぐには進められないが対応していきたい。

4	<p>■子どもを安心して育てられる町について 人口問題にフォーカスして話をいただいたが、私は少子化対策が最も重要なと思われる。氷見市は魅力のある町であると思うが、全国の若い人に選んでもらえる自ずと若い人が集まる町にできないか。私たちは車社会が当たり前だが、車がないても暮らせる町を実現できないか。(氷見線の延線など)20年~30年目線で構築できないか。</p>	<p>■企画政策部長 氷見市が衰退していくまちという印象をどう覆すかは総合戦略のなかで考えていきたい。</p> <p>■市長 氷見は子育て支援が充実しているが、若い人に来てもらうためには安心感が必要と思う。</p>
5	<p>■女性が輝くことについて 人口の問題は分かっているが、女性が輝く~というのは女性が企業で働いてもらおうというのは、女性が子どもを産み育てるのと矛盾しないか。企業で働くこと=輝くという刷り込みを感じる。</p>	<p>■産業振興部長 女性が輝くのは働いている時だけではないので、女性が産休・育休を取りやすい環境づくりが必要と思う。</p> <p>■市長 切り分けて説明しているのでそのような印象を持たれているのも分かるが、女性が県外から氷見市に戻ってこない理由の一つに働く場所がないということが挙げられるというのもあり、バランスが必要である。</p>
6	<p>■氷見市的人口減少について 今までは氷見市の人口が減っているのは仕方ないと思う。氷見の魅力がなくなっていることに加え、大学を出した人が氷見市で働く場所がない。孫は氷見市にいても自分の能力を発揮できないから都会にいくと言っている。昔から氷見市には水がないから工場を誘致できないとの似ている。私は以前に氷見市にヨットハーバーを作り、それに関連する学校を作ればどうかと提案したことがある。他にも、富山湾に橋を渡すetc.できるできないに関わらず案を募ること。虹が島でのヨットレースなど、まずは人を集めてほしい。ぶりもいすれば獲れなくなると考える。</p>	<p>■企画政策部長 今回の戦略の策定において、私どもも同感であり、若い人に部会に入っていたり、若い人から意見をいただくようにしている。これらの意見を集め戦略を策定していきたい。</p> <p>■市長 若い人が減っていくはある程度は仕方ないと考えているが、心の中にはふるさと氷見を意識してもらいたいと思う。</p>
7	<p>■高齢者が住みよい街について 高齢者が住みよい街が大事と考える。高齢者がタクシーでスーパーに行き、タクシーで帰るのを見るとどうにかならないかと思う。デマンドバスの実用化の前に氷見が先進的に何かできないか。</p>	<p>■企画政策部長 公共交通は大事と思っており、NPOバスでは国の補助を活用して実証実験も新たな2路線で予定している。</p> <p>■市長 NPOバスについては導入当時は先進的であった。引き続き交通の足について確保していきたい。</p>
8	<p>■高齢者について 高齢者が多いので高齢者が安心して幸せに暮らせるようにしてほしい。</p>	<p>■市民部長 高齢者については健康寿命の延伸ということで100歳体操を実施しているが、ほとんどが女性ばかりで男性の参加を促進していきたい。最近ではeスポーツを促進しており、こちらであれば男性も多く参加してもらえると考えている。</p>

9	<p>■結婚について 最近の若い人は結婚しようとしている。男性がプロポーズをしない。何とかならないか。</p>	<p>■企画政策部長 昔は男性が女性に対して積極的にアプローチをしていたと思うが、結婚に対する考え方多様化している昨今、周囲の人が勧めるとハラスメントになりかねない状況にあるため、縁結びのおせっかいさんを残しながら、マッチングアプリの活用を促進していきたい。最近の結婚の1/4は、出会いはマッチングアプリによるものとのことである。</p> <p>■市長 結婚については個人の価値観を大事にしながら、結婚を希望する人についてはそれを叶えられるような仕掛けを考えたい。</p>
---	---	--